

高浜市の未来を創る市民会議分科会の ようすをお知らせします

まちづくりの各分野をテーマにした分科会では、市民と行政が活発な意見交換を行っています。
2つの分科会のリーダーに、想いを聴きました！

～子どもも大人も一緒に成長している
実感を得られるように～



生涯学習 分科会

内藤職員リーダー

鈴木市民リーダー

市民リーダー 鈴木 康博さん

「“まちの達人”の掘り起こしや、つなげ方も含めて考えてきました。まち協や地域の皆さんがやっているようなこと一つひとつも含めて、“高浜の学校”というコンセプトにつなげられたらよいと思うし、これからは、企業からも学びの機会や素材を得られると“高浜の学校”という言葉が本当に生きてくるんじゃないかなと思います。」

職員リーダー 内藤 克己(こども未来部文化スポーツグループリーダー)

「生涯学習分科会には、10年くらい前にある市民メンバーが企画した地域の行事を体験したことで自分の住むまちを考えるようになったという現役大学生も参画しています。これはすごい事だと思います。いつか、映画“タカハマ物語”の制作ですばらしい体験をした子どもたちも交えて、まちづくりをいっしょに考える日がくるのかなと楽しみです。」

～健康であることを大切に、楽しく～



健康 分科会

神谷市民リーダー



加藤職員リーダー

市民リーダー 神谷 通夫さん

「健やかに、いきがいを持ち、はつらつと生活していくためには、健康寿命(健康である期間)をのばすことが大切です。健康分科会では、健康でいられるためのアイデアや、情報を提供していきたいです。また、地域福祉分科会とは共通点が多く、協力し合って事業を実施したいなと思います。結果を中期基本計画にも反映できればいいですね。」

職員リーダー 加藤 一志(福祉部保健福祉グループリーダー)

「健康寿命をのばし、尊厳を保ち自分らしく過ごせる地域の体制づくりのため“いきいき健康マイレージ”制度の見直しに取り組んでいます。神谷リーダーをはじめ、分科会の市民メンバーは皆、親しみやすい笑顔で周りの人をどんどん巻き込んで、健康であることの大切さに気付かせてくれる。まちにとって、頼もしい存在です。」

第6次高浜市総合計画推進会議からの報告



7月24日に、第6次高浜市総合計画推進会議(第2回)を開催しました。

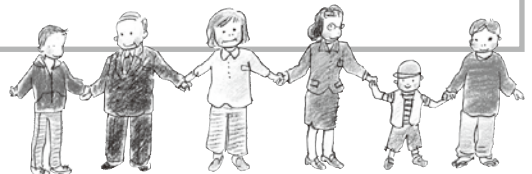
総合計画に掲げた目標達成に向けて平成24年度に実施した取り組みは、どのような成果に結びついたのか、また、その結果を踏まえて、中期基本計画(平成26～29年度)に向けて特に力を入れるべき取り組みなど、行政の内部評価について各所管グループより発表を行いました。

今後、この内部評価をもとに、市民会議の各分科会において話し合い、市民目線からの感想や中期基本計画の策定の参考となるよう、意見などをまとめていきます。

◆詳しい内容は、高浜市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku/> をご覧ください!!

◆市民会議は傍聴もできます。開催日時・場所などは、問い合わせてください。



問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線332)